

採用年度 \_\_\_\_\_ 受付番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

## 海外特別研究員採用再開願（外国出張計画変更書）

（ 出産 ・ 育児 ・ 傷病 ）により、採用中断をしていましたが、採用を再開したいので、下記のとおり承認願います。

記

1. 事業名：海外特別研究員事業
2. 研究課題名（和文）： \_\_\_\_\_
3. 用務：上記研究実施のため
4. 用務地（派遣先国名）： \_\_\_\_\_（ \_\_\_\_\_ 国）
5. 中断の理由が発生した日： 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日
6. 中 断 期 間： \_\_\_\_\_ 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ～ \_\_\_\_\_ 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日（ \_\_\_\_\_ 日間）
7. 採 用 再 開 日： \_\_\_\_\_ 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日
8. 派 遣 期 間： \_\_\_\_\_ 平成・令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ～ \_\_\_\_\_ 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日（ \_\_\_\_\_ 日間）  
（採用中断期間を含めた全期間）
9. 日程：別紙日程表のとおり

(注) ① 用務地及び派遣先国名については、派遣先受入機関の所在都市名及び国名を記入してください。  
② 採用再開後、住居・銀行口座等の変更がある場合は、「住居及び緊急連絡先届（変更）」（様式4）、「銀行口座届（変更）」（様式5）も併せて提出してください。

(別紙日程表)  
(海外特別研究員事業)

採用年度：            受付番号：  
氏            名：

年 月 日	出 発 地	到 着 地	宿 泊 地	研究従事機関等及び用務

- (注) ①出発地、到着地、宿泊地には都市名を記入してください。  
②旅行期間（日本出国日から帰国日まで）を記入してください。なお、派遣期間の開始日に日本を出発し、派遣期間の終了日に日本に到着するようにしてください。  
（一時帰国の場合）一時帰国期間（日本到着日から日本出国日まで）のみを記入してください。  
（付加用務の場合）付加用務期間分も記入し、研究従事機関等及び用務欄に「付加用務」と明記してください。  
③航空機による移動の最中に日付が変わる場合は、宿泊地の欄を「機中泊」とし、移動両日を記載してください。  
④派遣開始時点で既に用務地に渡航済の場合は出発地欄に「渡航済（往路放棄）」と記入してください。  
⑤派遣終了後も派遣先国に滞在する場合は出発地欄に「派遣国に滞在（復路放棄）」と記入してください。